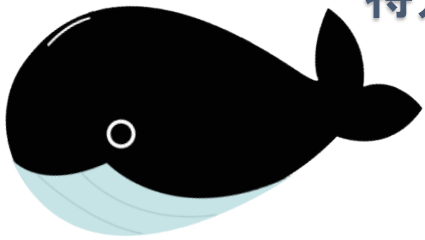


くじらラジオ放送局



特定非営利活動法人たんぽぽの丘
代表理事・中田 智子

《テーマ》 若者の居場所づくりを考える

《キーワード》① 「居場所」って何？
② 交流と活性化

くじらラジオ放送局

《居場所づくりについて》 I

- ① 「居場所」 って何？
- Space（空間）
- Activity（活動）
- Relationship（関係性）
- Place（場所）
- Friend（仲間） . . . などなど
- どれも大事。
- でも、もっと大事なものは . . .
- *夢を持つこと。
- *そして、その夢を誰かに伝えること！

くじらラジオ放送局

《居場所づくりについて》Ⅱ

● ②交流と活性化

● **くじら**は、

● その**声**で遠くの仲間とコミュニケーションをとったり、
● 歌を歌ったりしているそうです。

● **声**を通して、

● 情報発信すること⇔情報収集⇔交流すること

● ひとりひとりの「**夢**」を通して、

● お互いを知ること⇔応援すること⇔活動すること

● ⇒ひとりひとりの**思い**と

● 地域の活性化につながるきっかけづくり

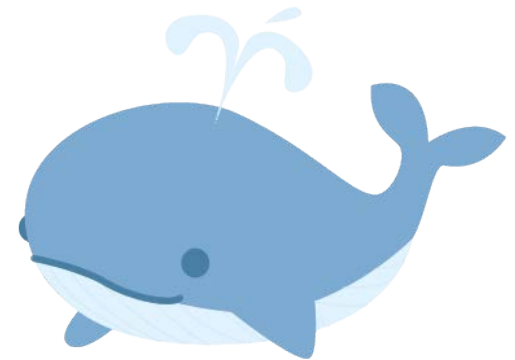
くじらラジオ放送局

《事業の目的・実施場所》

- 《事業の目的》
- インターネットラジオなどを活用し、大阪狭山の情報発信の担い手をつくる。
- 若者が交流できる活動と拠点を提供し、「居場所とは何か」をともに考えていくこと。
- 情報収集の過程で、世代を超えてお互いを知るきっかけをつくること。

● 《実施場所》

- たんぽぽの丘（学習室）
- 大阪狭山市山本中1358
- 狭山ラジオクラブ
- さやかホール内

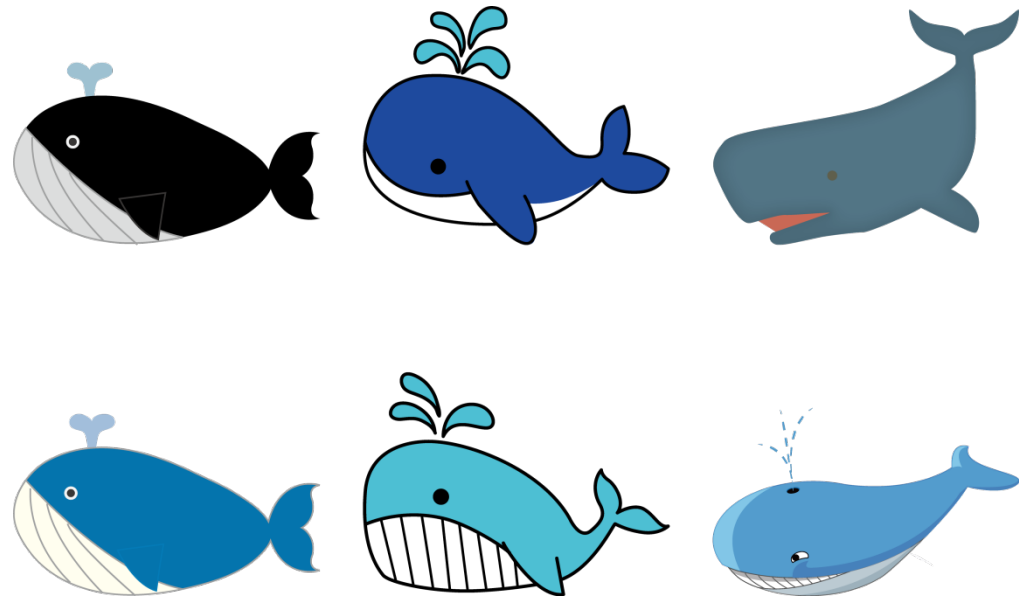


くじらラジオ放送局

《事業対象者・見込人数》

- 《事業対象者》
- 大阪狭山在住、在勤、
在学中の若者を中心と
した市民全般

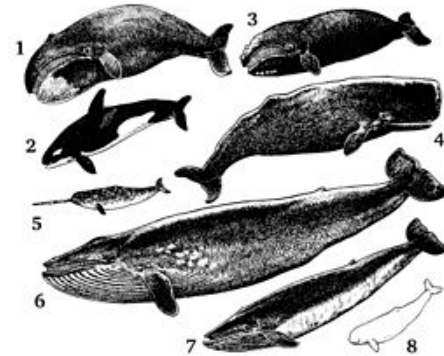
- 《見込人数》
- 主催者：5人
- 一般：50人



くじらラジオ放送局

《事業内容・募集方法》

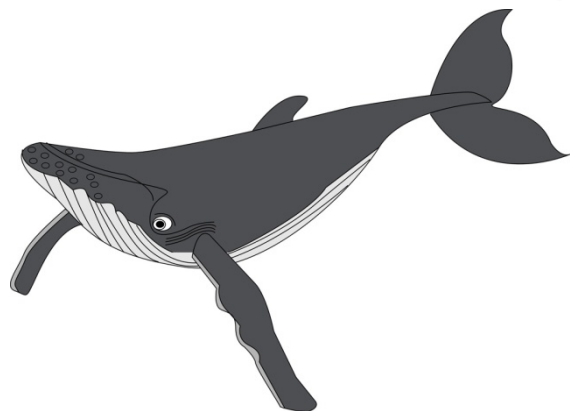
- 《事業内容》
- 若者の支援を行っている団体
個人を通してパーソナリティ
（発信者）やインタビュ
アーを募集する。
- 何を
- どうやって
- いつ 発信するか？などの
ミーティングを行う。
- 実際のラジオ配信を体験しな
がら、地域の情報収集に係る。



- 《募集方法》
- SNS
- 広報誌
- チラシの配布 など

くじらラジオ放送局

《協力団体・スケジュールなど》



● 《協力団体》

- 狭山ラジオくらぶ
- 大阪狭山市就労準備支援センター
- 未来プランナー
- ゆめのたね放送局 ほか

● 《スケジュール》

- 5月：支援機関、団体との調整
- 募集要項作成、協力要請
- 6月：募集開始
- 7月：参加希望者オリエンテーション
- ラジオ配信の体験
- パーソナリティの育成
- 8月：選択したイベント取材
- 情報収集開始
- 配信を始める

くじらラジオ放送局

《事業から期待できる効果・目標》

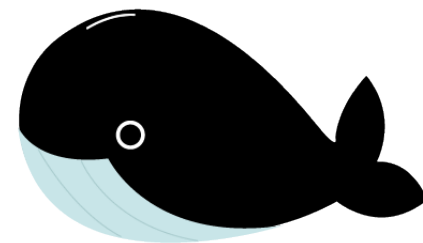
● 《期待できる効果》

- ①活動と拠点を提供することで、居場所づくりにつながる
- ②声を発信して、思いや夢を伝える機会をつくる
- ③地域の資源（人・場所・活動・自然など）を発掘し広く知ってもらう

● 《目標》

- 活動を継続し、拠点を増やすことを目指します。
- 世代を超えて、お互いが応援団になっていく機会になることを目標とします。

くじらラジオ放送局
まもなく開局です！



ご静聴 ありがとうございます！